

階段スリット事例集

Case studies of Stair Slit

AXIS



〒166-0004
東京都杉並区阿佐谷南 1-33-1 第二東都ビル 2F
TEL:03-5377-7781 FAX:03-5377-7782
www.axis-slit.com

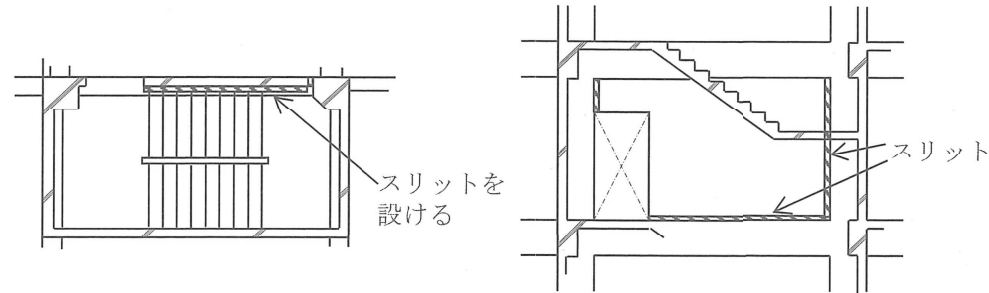


2024.5

階段スリットの必要性

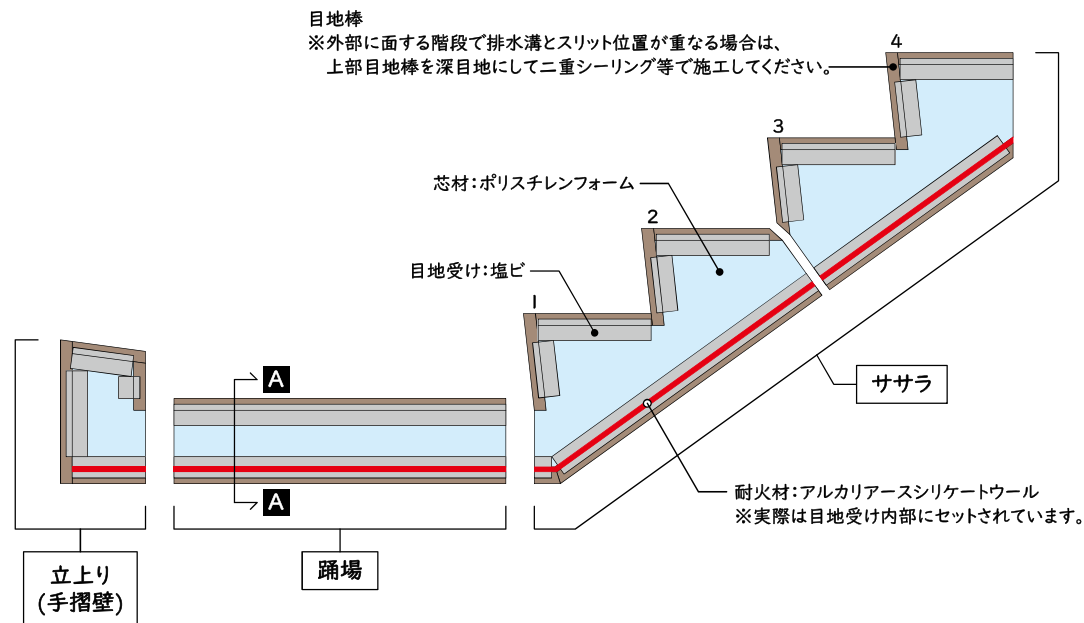
耐震スリットに対する構造設計上の必要性が高まるにつれ、階段室にもスリットを設置する設計が多く見受けられます。また、建築物のデザインが多様化するなか、以前はスリットを設けることが少なかった箇所や特殊な形状の壁・梁に対応する製品の需要が高まっています。
弊社では、階段スリットをはじめとして様々な特殊形状スリットの製作も行っています。

【鉄筋コンクリート造建築物における構造スリット設計指針(2009年発行)/ 社団法人 日本建築構造技術者協会 編】
に下記のように記されています。

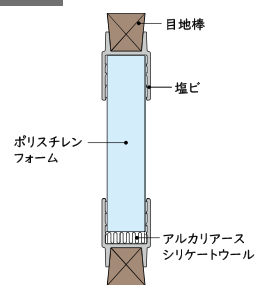


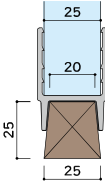
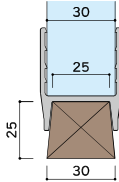
階段室の壁にスリットを設けても、柱と踊り場が一体なので壁が柱を拘束する。
壁と階段の間にスリットを設けるか、階段を鉄骨造とするなどして柱を拘束しないようにしなければならない。

階段スリットの製品仕様及び構成部材



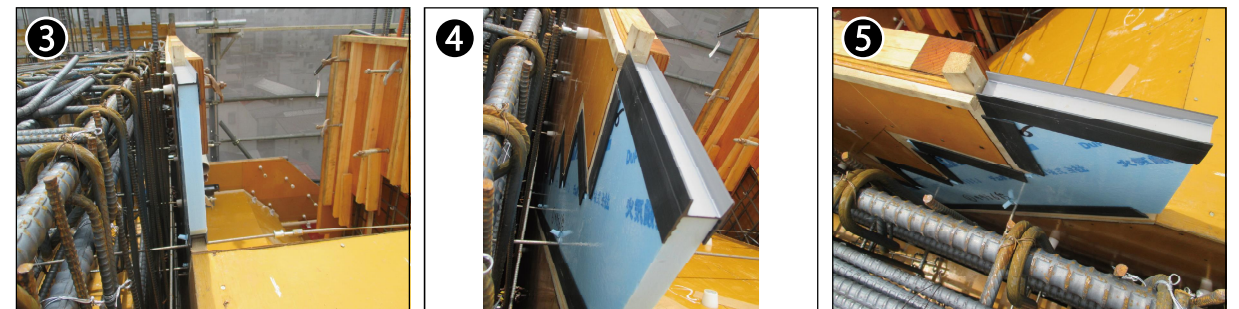
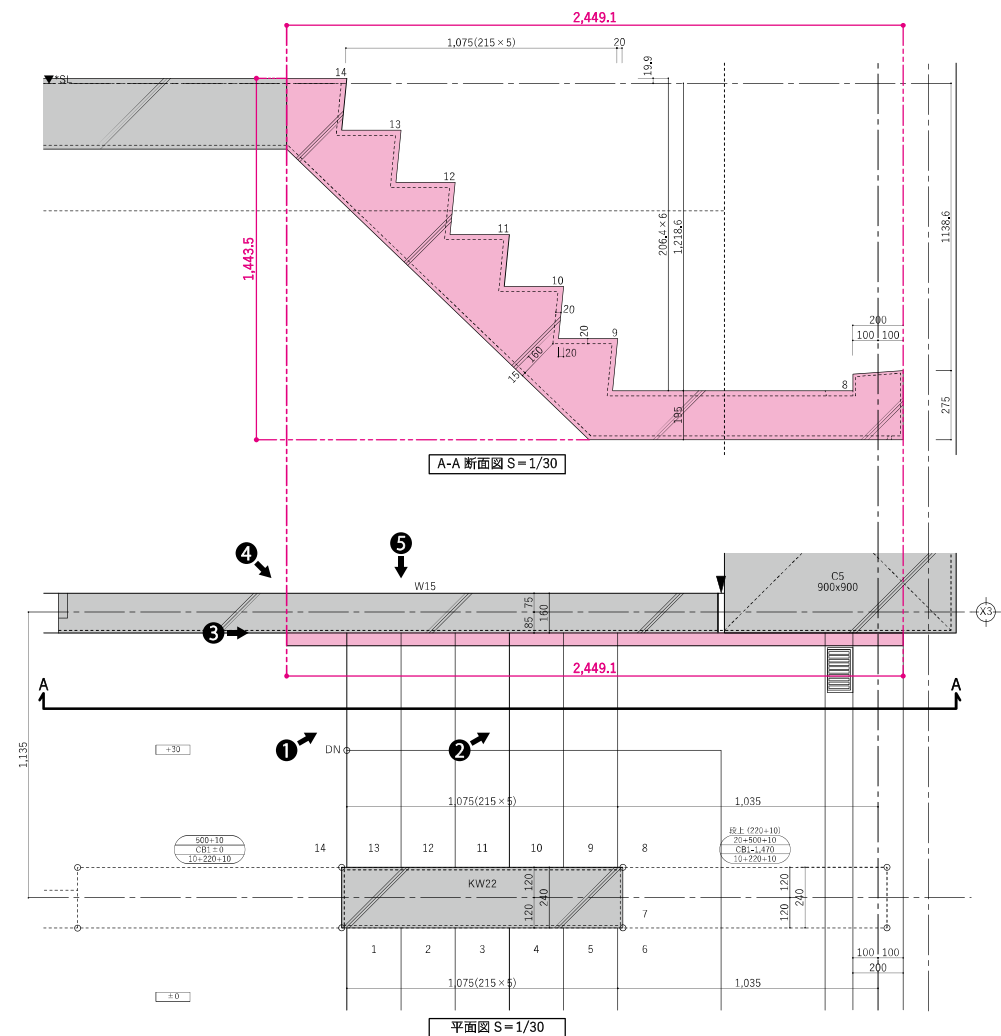
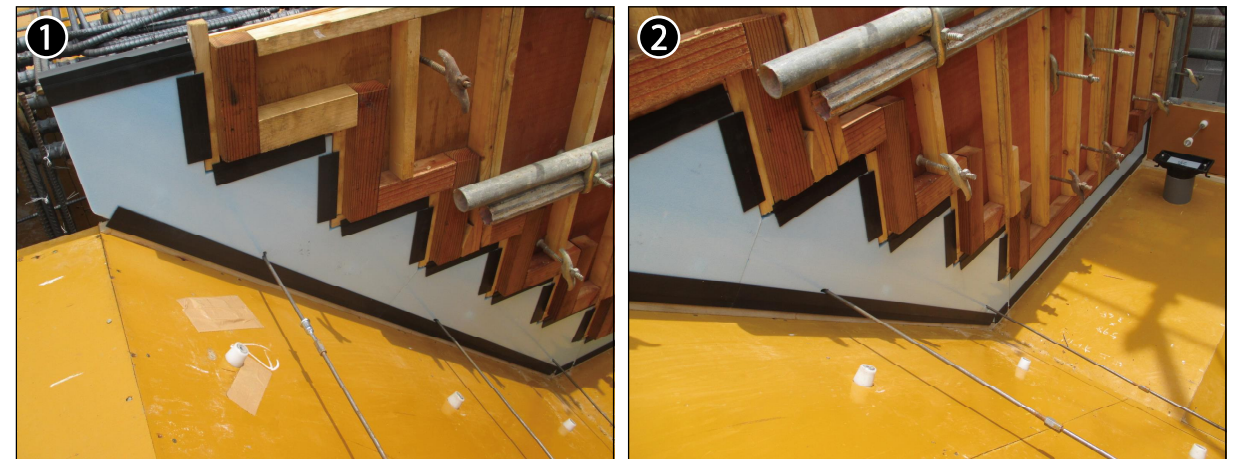
A-A 断面



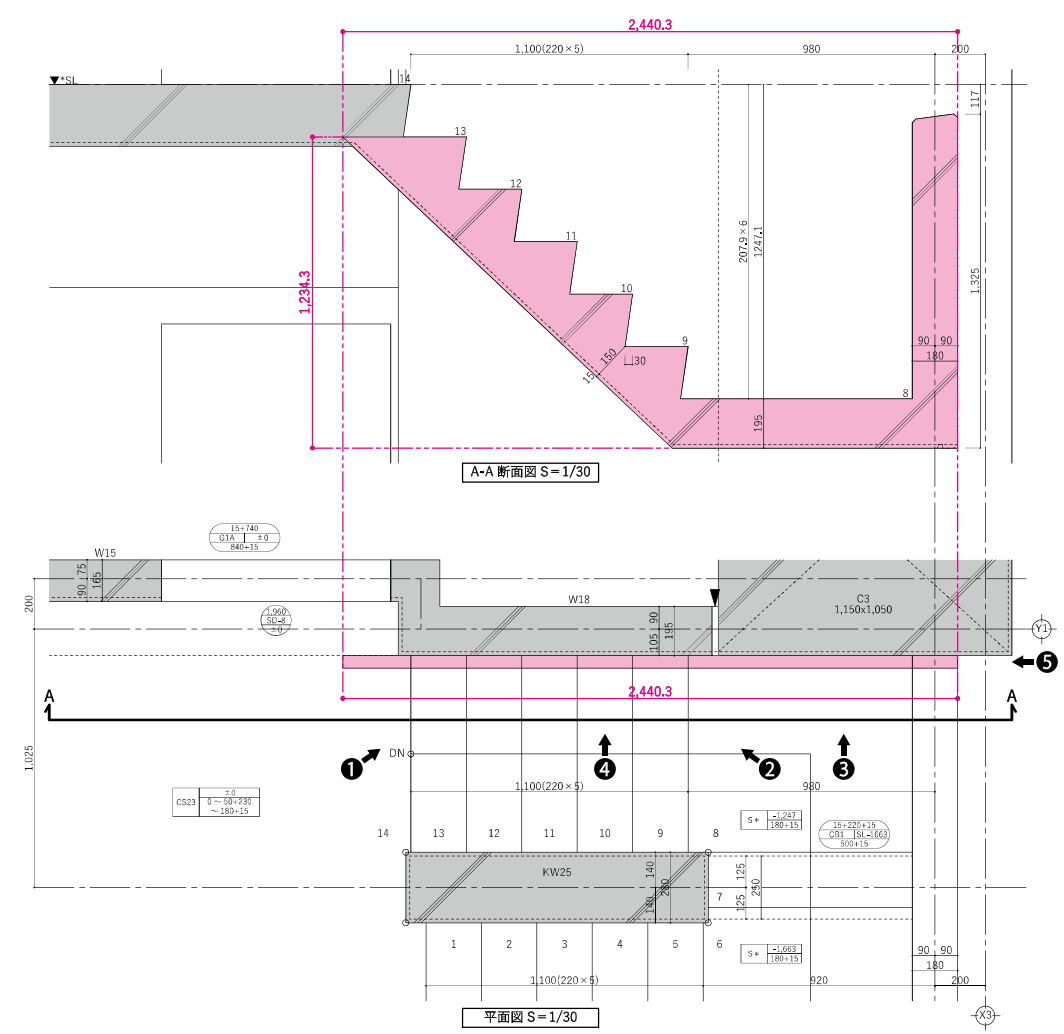
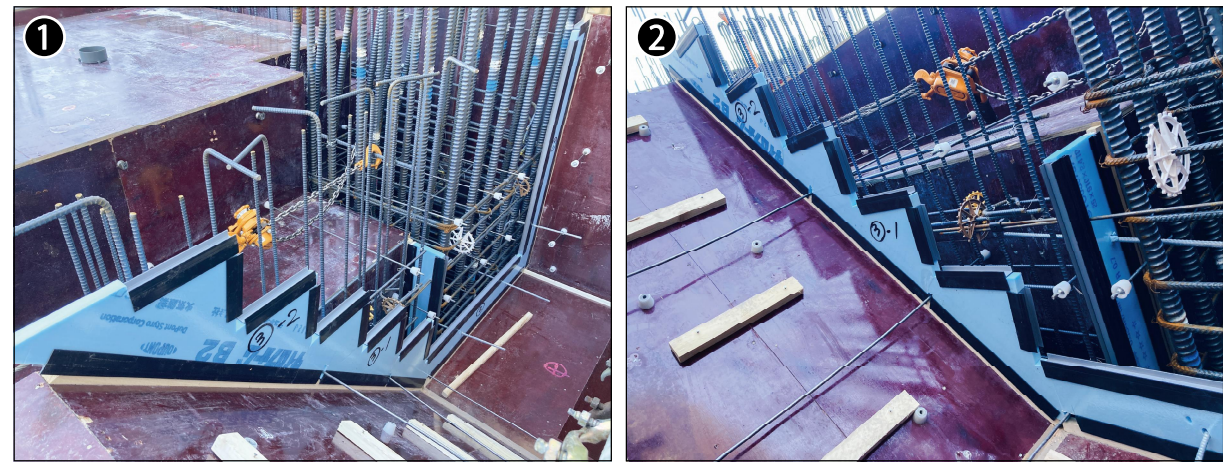
スリット厚 (mm)	25 ・ 30	※左記以外のスリット厚さをご希望の場合はご相談ください。
推奨木製目地棒(現場調達)		
		
スリット厚 25mm		スリット厚 30mm

Case1

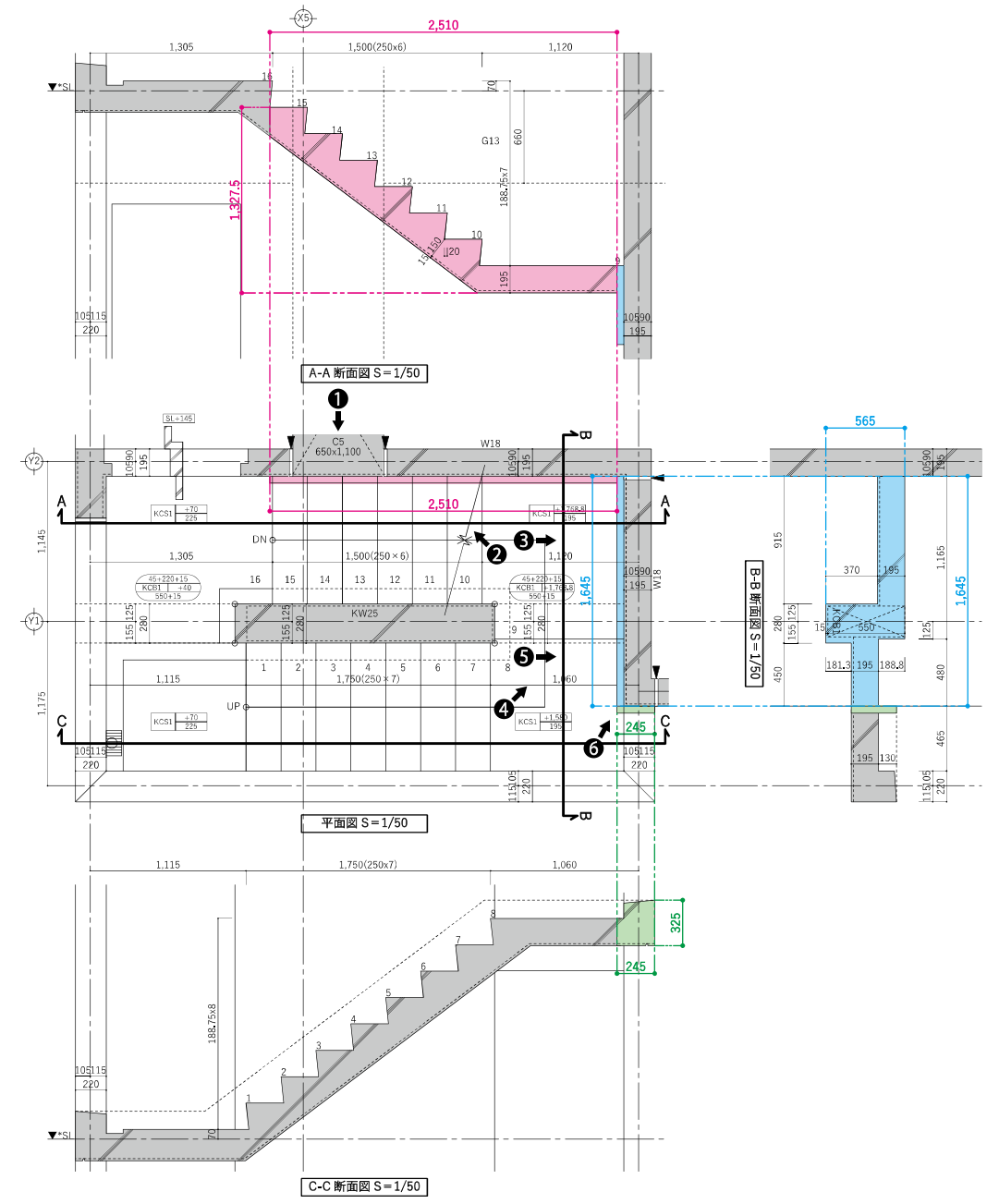
上部階段と壁の縁切り【I型】



Case2 上部階段と壁の縁切り【I型】

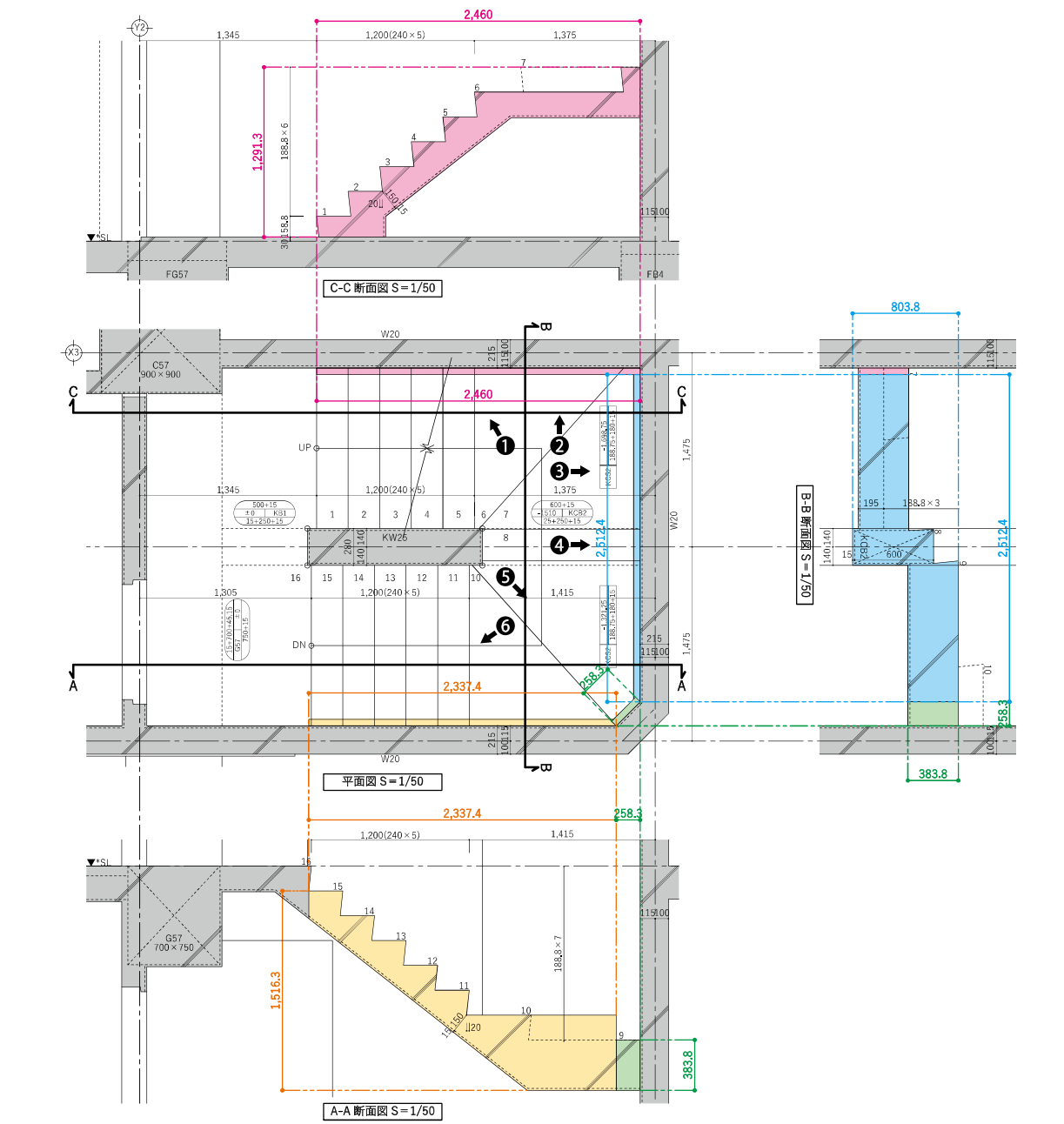


Case3 階段室の二方向の壁との縁切り【L型】



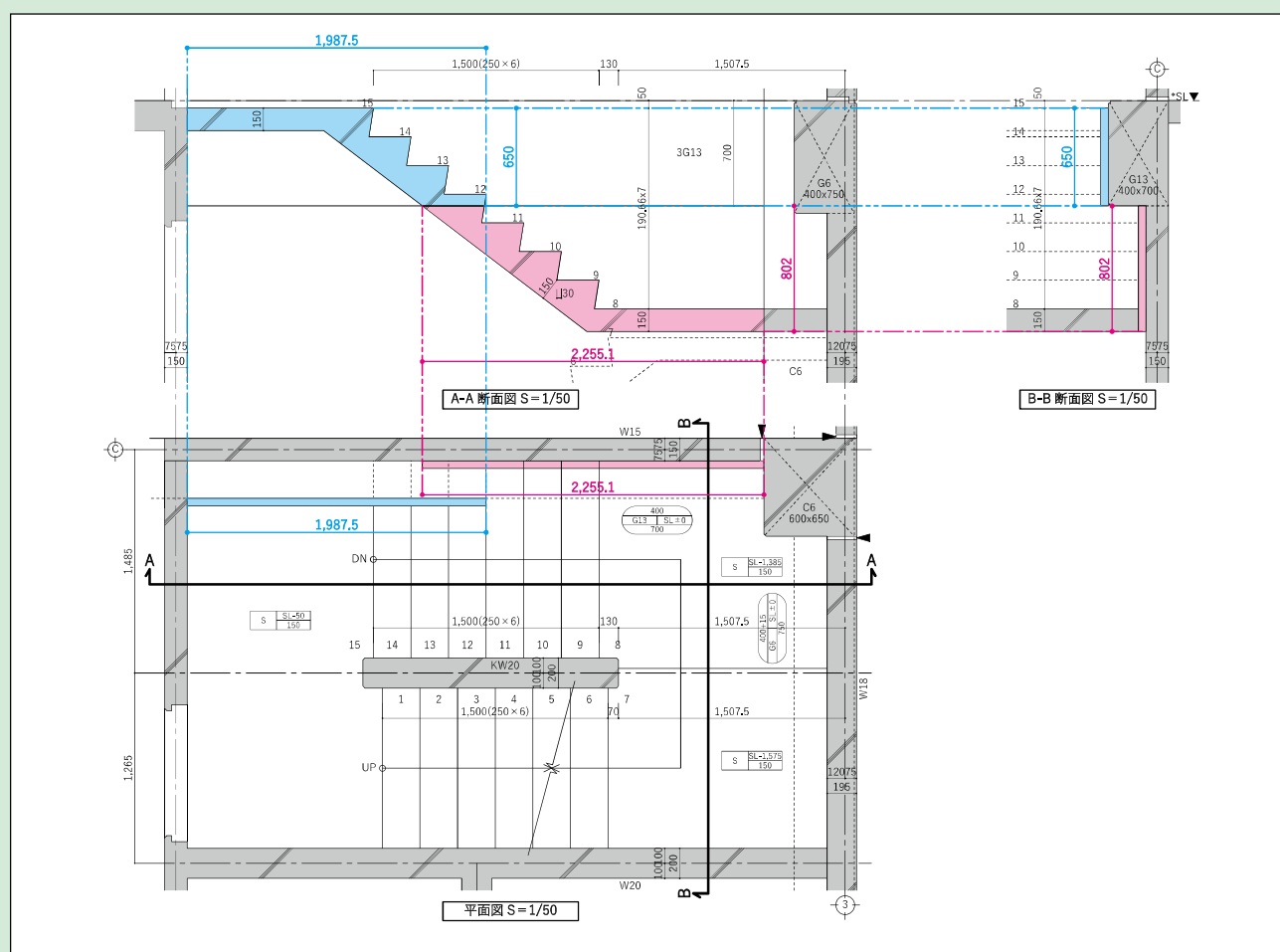
Case4

階段室の三方向の壁との縁切り【コの字型】



Case5

階段室に梁が突出している場合の上部階段と壁の縁切り



Case6

下部階段と階段壁の縁切り及び躯体途中（段部・踊場）の縁切り

